

オリンピック・パラリンピックについて調べるには

～オリンピック・パラリンピックコーナーを活用しよう～

都立中央図書館には、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に関する資料だけではなく、過去の大会や歴史、選手、競技種目などに関する資料がたくさんあります。

オリンピック・パラリンピックのことを、もっと深く知ってみませんか？



おすすめの調べ方

- 1 オリンピック・パラリンピックコーナーに行く →p.1 へ
- 2 OPAC（蔵書検索）で検索する →p.12 へ

まずはここから

1 オリンピック・パラリンピックコーナーに行く

オリンピック・パラリンピックコーナーとは、都立中央図書館所蔵の資料のうち、オリンピック・パラリンピックに関する主な資料を集めたコーナーです。

9 つのテーマに分かれており、さまざまな角度から調べることができます。

①歴史 p.2	②東京1964大会 p.3	③東京2020大会 p.5
④冬季競技大会 p.6	⑤選手 p.7	⑥都市計画・建築 p.8
⑦公式報告書 p.9	⑧競技種目 p.10	⑨パラリンピック p.11

※オリンピック・パラリンピックコーナーに常設してある資料は**30年以内**に発行されたものが中心です。もっと古い資料は書庫に入っています。書庫に入っているものの調べ方は「**2 OPAC（蔵書検索）で検索する**」を参照してください。

①歴史

Q オリンピックマーク（5つの輪）を考えた人は誰？



A 1『JOA オリンピック小事典』p.21、4『近代オリンピック 100年の歩み』p.100 に載っています。

当時のIOC会長クーベルタンが1914年にデザインを発表し、1920年アントワープ大会で初めて掲揚されました。古代ギリシャの遺跡にヒントを得てこのデザインを考案したそうです。ちなみに、クーベルタンに関する詳しい情報は、2『オリンピック全大会：人と時代と夢の物語』p.16-28にも載っています。

1『JOAオリンピック小事典』日本オリンピック・アカデミー／編著 メディアパル 2016
(780.6/ 5265/ 2016 7107936180)

- オリンピックをめぐる事項や、主な競技について簡単に解説がされている。大会の開催期間、競技数、種目数、参加国、日本の参加選手数、日本の獲得メダル数が掲載されている。巻末に2015年までのオリンピック年表あり。

2『オリンピック全大会：人と時代と夢の物語』武田 薫／著 朝日新聞社 2008.2
(朝日選書；838) (780.6/ 5084/ 2008 5014766440)

- 第1回アテネ大会から第28回アテネ大会まで、大会ごとにおもに日本選手にまつわるエピソードがまとめてある。各回の開催期日、開催国、参加国、参加選手数、日本の参加選手数、実施競技、実施種目数、日本のメダル獲得数が掲載されている。

3『オリンピック大事典』和田 浩一／監修 金の星社 2017.2 (D/ 780.6/ 5300/ 2017 7109392480)

- オリンピック誕生の背景から現在にいたるまでの歴史、実施されている競技種目など、オリンピックの全体像をまとめたオリンピック教育に役立つ本。巻末に索引があり、キーワードで探すことができる。

4『近代オリンピック100年の歩み』ベースボール・マガジン社 1994.7
(D/ 780.6/ 3043/ 94 1127487438)

- 第1回アテネ大会から第27回シドニー大会まで、大会ごとのエピソードをまとめている。モノクロのページも多いが、各大会のポスターが1種ずつ掲載されている。

5『Historical dictionary of the Olympic movement』John Grasso, Bill Mallon, and Jeroen Heijmans. 5th ed. Rowman & Littlefield, 2015. (Historical dictionaries of sports) (RF/ 780.6/ G76/ H 7105979554)

- オリンピックの歴史、出場選手を紹介している。英文。

6『A century of Olympic posters』Margaret Timmers. Pbk. ed. V&A Publishing, 2008. (DF/ 780.6/ T58/ C 5016064993)

- オリンピックのポスターをカラーで多数掲載している。解説が添えられている。英文。

②東京 1964 大会

1 『地図と写真で見る東京オリンピック1964』 ブルーガイド編集部編集 実業之日本社
2015.2 (T/ 780.6/ 5141/ 2015 7105318583)

- 東京1964大会について、当時の地図や写真、記事などを多用し、現代のものと比較しながら、わかりやすく網羅的に綴った一冊。当時のことを知らない方にも入門書としておすすめ。

2 『東京オリンピック1964デザインプロジェクト』 東京国立近代美術館／編 東京国立近代美術館 2013.2 (T/ 780.6/ 5118/ 2013 7102579808)

- 東京1964大会はスポーツの祭典であると同時に、一大デザインプロジェクトでもあった。戦後の日本を代表するデザイナーは、日本の戦後デザイン史に残る仕事をし、1964年東京大会を世界中に印象付けた。そのデザインワークを記録した1冊。



Q 1960年代に東京の街並みががらりと変わったと聞きました。世田谷区はどういうふうに変ったんですか？

A 1 『地図と写真で見る東京オリンピック 1964』 p.66-73 に、世田谷区の現在と 1966 年の地図や、世田谷周辺大改造の様子などが載っています。

世田谷といえば駒沢オリンピック公園総合運動場。そこはかつて、「幻の東京オリンピック」と呼ばれる 1940 年のオリンピック大会で使用されるはずの場所でした。しかしその大会は戦争の激化で中止。その後、東京 1964 大会で駒沢競技場として使用されたのでした。女子バレーボールで「東洋の魔女」たちが活躍したのも、この駒沢競技場です。詳しくは p.68-71 をチェック！



Q 東京 1964 大会を記念して出たオリンピック切手がどんなデザインだったのか知りたい。



A 2 『東京オリンピック 1964 デザインプロジェクト』 p.43-52 に載っています。

東京 1964 大会の寄付金つき切手は大人気で、「切手発売日に多数の児童生徒が授業を放棄して郵便局に並ぶ」(p.43) ほどだったとか。



コラム～デザインについて～

『東京オリンピック 1964 デザインプロジェクト』で紹介されている当時のポスターや入場券などの図柄は、今なお色褪せることない、デザイン性の高いものばかりです。

東京 1964 大会は、今や至る所で目にする「ピクトグラム」が普及するきっかけになったと言われています。外国人の選手や観光客にも分かりやすい「言葉の壁をこえるコミュニケーション・ツール」として取り入れられたのだそうです。『東京オリンピック 1964 デザインプロジェクト』の p.92-95 には、当時実際に使われたピクトグラムが載っています。現在使われているピクトグラムと見比べても面白いかもしれませんね。

都立中央図書館には、東京 1964 大会当時の大会記録や報告書などが豊富にあります。
以下の資料は、東京 1964 大会に関する資料のうち、書庫に入っているものです。

1 『第18回オリンピック競技大会東京都報告書』 東京都／編 東京都 1965 (D/ 0978/
T727/ D 1125965644)

- 東京1964大会についての東京都による報告書。大会の招致から概要、準備、開催中の協力、大会後の処理、大会の成果まで、データや図を織り交ぜつつ紹介。前半100頁は写真を多数収録。

2 『オリンピック東京大会資料集』 第1-4, 第4(2)-8, 第9, 第10 オリンピック東京大会組織委員会／編 オリンピック東京大会組織委員会 1965 (0978/ O766/ O2～O2-10
1125964843ほか)

- オリンピック東京大会組織委員会による、東京1964大会運営に関する資料集で、調査に大変有用な資料。第1は企画室・総務部、第2は経理部・出納部、第3は渉外部、第4は会場部、第5は警備交通部、第6は輸送通信部、第7は施設部、第8は報道部、第9は競技部、第10は選手村本部という構成になっている。

3 『オリンピック準備局事業概要 1962-1964』 東京都オリンピック準備局／編集 東京都
オリンピック準備局 1962.7-1964.7 (10・78/ 5015/ 1964 1112887470)

- 東京1964大会の準備、観光の事務を所管していた東京都オリンピック事務局が、昭和36（1961）年の事業実績と昭和37（1962）年の事業計画を中心に編集、刊行した1冊。大会の準備について、当時の様子を調査する際に有用。

4 『オリンピック東京大会競技日程表』 オリンピック東京大会組織委員会／編 オリン
ピック東京大会組織委員会 1964 (T/ 780.6/ 5016/ 1964 5000745860)

- 東京1964大会の2週間に渡る競技のプログラム。競技種目、試合とその時刻、会場が簡潔にまとめられており、巻末には競技会場案内図、入場料金表も収録。

5 『Official handbook to Tokyo Olympics』 オリンピック東京大会組織委員会／編 オリ
ンピック東京大会組織委員会 1964 (7806/ O766/ O2 1125072194)

- 東京1964大会の公式運営ハンドブック。大会の運営側のために発行、配布されたもので、組織委員会機構や競技運営機構、IDカードの説明や医療救護体制、報道体制の概要などがコンパクトにまとめられている。

Q 東京 1964 大会の都内の聖火リレーのルートが知りたい。



A 2 『オリンピック東京大会資料集 第9』 p.403 と、3 『オリンピック準備局事業概要 1964』 p.182-184 に載っています。

ギリシャのオリンピアからやってきた聖火が日本全国を4コースに分かれてリレーした後、都庁に集結し、国立競技場まで届けられたそうです。その様子をイメージすると、なんだかワクワクしてきますね。



③東京 2020 大会



Q 東京 2020 オリンピックを競技会場で観戦したいと思っている人はどのくらいいるの？

A 2『オリンピック・パラリンピック開催、障害者スポーツに関する世論調査』p.40 に載っています。

この統計によると、競技会場で直接観戦したいと思っている人は 42%、テレビ、ラジオ、インターネット配信等で観戦したいと思っている人は 70%です。他にも、どの競技を観戦したいかもわかります。



1『オリンピック・パラリンピック学習読本』 小学校編 中学校編 高等学校編 東京都教育庁指導部指導企画課編集 東京都教育庁指導部指導企画課 2016.3

(小学校編 T/ 780.6/ 5150/ 2016 7107120131 中学校編 T/ 780.6/ 5151/ 2016 7107120150 高等学校編 T/ 780.6/ 5157/ 2016 7107128971)

- 小学校～高等学校までの児童・生徒を対象に、オリンピック・パラリンピックの歴史や精神、過去の日本における大会や、東京2020大会に向けての取組についてなどの知識を深めるために作成された学習読本。

2『オリンピック・パラリンピック開催、障害者スポーツに関する世論調査 平成29年9月調査』 東京都生活文化局広報広聴部都民の声課／編 東京都生活文化局広報広聴部都民の声課 2018.1 (T/ 780.6/ 5177/ 2017 7110071781)

- オリンピック・パラリンピック及び障害者スポーツに関する認知度等を把握するための世論調査の報告書。東京2020大会のエンブレムや実施競技の認知度、障害者スポーツへの関心度がわかる。

3『東京オリンピックのボランティアになりたい人が読む本』 西川 千春／著 イカロス出版 2018.6 (780.6/ 5362/ 2018 7110593810)

- オリンピックボランティアの役割や活動スケジュール、ボランティア現場の状況、大会への参加方法などを具体的に紹介している。

4『オリンピック・レガシー 2020年東京をこう変える!』 間野 義之／著 ポプラ社 2013.12 (780.6/ 5184/ 2013 7103328947)

- レガシーは「遺産」という意味で、オリンピックでは、大会開催による都市のインフラ・施設、運営ノウハウの整備等を、大会後も有益な遺産にしていこうという意味合いで使われている。本書では、過去の大会から、東京2020大会に向けたレガシーについてまとめている。

5『Tokyo・2020 applicant city』 [東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会／編] [東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会] [2012] (T/ 780.6/ 5097/ 2012 7100280320)

- 東京2020大会の招致委員会がIOCに提出した、東京2020大会の基本計画としての申請ファイルの日本語版。大会のビジョンや競技、会場の他、東京の環境や気象、宿泊施設についてなどがまとめられている。

④冬季競技大会（日本）

1 『第18回オリンピック冬季競技大会長野1998メディアアップデート』 [長野オリンピック冬季競技大会組織委員会／編] 長野オリンピック冬季競技大会組織委員会事務局
1998.1 (D/ 7806/ 3101/ 98 1128864743)

- 長野1998大会の運営記録。オリンピックムーブメントへの取り組み、大会デザイン、競技日程、競技施設、大会組織委員会組織図や予算などが詳しくわかる。

2 『長野オリンピック公式写真集』 監修:長野オリンピック冬季競技大会組織委員会 特別協力:日本オリンピック委員会 桐原書店 1998.3 (D/ 7806/ 3080/ 98 1128568684)

- 長野1998大会のカラー写真集。巻末に、全競技種目、競技結果、開催会場などの基本データを収録。

3 『世界の人とともに生きる : 一校一国交流活動の記録』 長野市校長会／編 長野市教育委員会 1999.3 (D/ 780.6/ 5001/ 1999 5000025831)

- 一校一国交流活動の具体的な取組みを紹介。巻末に各校の交流活動の記録の掲載あり。

冬季競技大会のうち、札幌 1972 大会に関する資料は、書庫に入っております。
以下に主な資料をご紹介します。

4 『札幌オリンピック冬季大会と政府機関等の協力』 [文部省／編] 文部省 1972
(780.6/ 5205/ 1972 7104881249)

- 大会の実施概要と、政府の協力内容についての報告書。大会組織委員会組織図、事業費内訳、関係法令、札幌大会宿泊客実績調べ、海外一般観客国別宿泊人員調べ、準備対策協議会・組織委員会名簿などを収録。

5 『札幌冬季オリンピック大会』 全国体育指導委員協議会 1972
(D/ 7806/ 1/ 72 1123701020)

- 札幌1972大会のモノクロ写真集。一部カラー写真もあり。各競技の6位入賞者と日本代表の成績、巻末には日本代表選手団の顔写真とプロフィール、第2回～10回までの冬季オリンピックの記録を掲載。

6 『札幌オリンピック施設 : 競技場・選手村・関連施設などの記録』 札幌オリンピック施設編集委員会／編 工業調査会 1971 (7806/ S2981/ S 1125072210)

- 各施設の建築概要のほか、平面図や工程表なども見ることができる。巻末資料に施主、設計者、施工業者、材料メーカー一覧表を収録。外観写真のほか、内部写真も数点あり。

⑤選手（人物）

1 『近代オリンピックのヒーローとヒロイン』 池井優著 慶應義塾大学出版会 2016.12
(780.6/ 5273/ 2016 7108380618)

- 過去のオリンピックで名を残した選手だけでなく、コーチや監督、大会の運営に携わった人々など、各分野からオリンピックに彩りを添えた人々のエピソードを取り上げている。主要参考文献リストあり。

2 『嘉納治五郎：気概と行動の教育者』 生誕150周年記念出版委員会／編
筑波大学出版会 2011.5 (789.2/ 5161/ 2011 5020364717)

- 講道館の創始者として柔道の基礎を築き、東洋初のオリンピック委員に就任するなど、スポーツの普及に尽力をつくした嘉納治五郎。「日本体育の父」として仰がれる嘉納の実像を記した一冊。

3 『強く、潔く。：夢を実現するために私が続けていること』 吉田 沙保里／著
KADOKAWA 2016.8 (788.2/ 5125/ 2016 7107811570)

- 笑顔でいるために、不安や孤独、失敗、仕事、恋愛にどう向き合っているのか？「霊長類最強」との呼び声も高い吉田沙保里が、“最強”な心の作り方を綴る。

4 『義足のアスリート山本篤』 鈴木 祐子／著 東洋館出版社 2017.8
(782.4/ 5012/ 2017 7109642073)

- 2017年にプロに転向し、陸上とスノーボードの両競技でパラリンピックを目指している山本篤。障がいを負ったことは苦難ではなく、全霊をかけて取り組むに値する新たなチャレンジとの出会いとして、世界の頂点だけをまっすぐに見つめる一流アスリートの姿を描く。

5 『スポーツ歴史の検証 2016年度版 次世代の架け橋となる人びと』 笹川スポーツ財団
2017.3 (D/ 780.2/ 5158/ 2016 7108942422)

- 鈴木大地氏、山口香氏、井上康生氏といった、これまでスポーツ界を牽引し、輝ける足跡を残した方々12名へのインタビュー。日本のスポーツ界の進むべき方向性や東京2020大会への期待と展望などが話題となっている。

6 『世界の一流選手：東京オリンピックの見どころ』 読売新聞社運動部／編 ペリかん社
1963（ペリかん新書） (7806/ Y752/ S 1125072309)

- 東京1964大会の開催に向けた、注目選手と競技の簡単な解説。巻末は、会場案内や用語解説を記したガイドブックになっている。 ※この資料は書庫にあります。

コラム～人物について～

オリンピック・パラリンピックの歴史を辿っていくと、世界記録を更新した選手、多くの人に感動と熱狂を与えた選手など、輝かしい選手たちの活躍が浮かび上がってきます。

しかし、オリンピック・パラリンピックの華やかな舞台は、それを陰で支える多くの人々の力なくては成立しません。『嘉納治五郎：気概と行動の教育者』は、教育者・指導者としてオリンピックを支えた嘉納治五郎氏のレガシーを巡る一冊です。

スポーツの普及に尽力した先人たちの想いに触れてみてはいかがでしょうか。

⑥都市計画・建築

1 『スポーツ都市戦略 : 2020年後を見すえたまちづくり』 原田 宗彦／著 学芸出版社
2016.3 (780.1/ 5646/ 2016 7107056934)

- スポーツを求心力とし、地域交流や都市の活性化をめざすスポーツツーリズムについて、具体的に取り組み例をあげながら紹介。第三章ではオリンピックと都市の関係について解説。

2 『TOKYO1/4と考えるオリンピック文化プログラム : 2016から未来へ』
東京文化資源会議／編 勉誠出版 2016.3 (T/ 709.1/ 5085/ 2016 7107347806)

- オリンピック大会では、文化芸術の振興も重要なテーマとされる。近年特に注目されている文化プログラムの、東京2020大会に向けた取り組みや提言について紹介。

3 『東京都市計画の遺産 : 防災・復興・オリンピック』 越澤 明／著 筑摩書房 2014.10
(ちくま新書 ; 1094) (T/ 318.7/ 5209/ 2014 7104696948)

- 東京の都市計画について、関東大震災や東京1964大会などの歴史的経緯に沿って解説。東京2020大会を含め、今後の都市政策についても言及している。

4 『国立競技場の100年 : 明治神宮外苑から見る日本の近代スポーツ』 後藤 健生／著
ミネルヴァ書房 2013.12 (780.6/ 5181/ 2013 7103259311)

- 明治神宮造営から現在までの神宮外苑の歴史と、スポーツ事業の発展についてまとめている。終章では東京2020大会についても言及している。

5 『地方都市における都市化と農地の転用 : 長野オリンピックにともなう開発の場合』
石沢 孝／著 第一住宅建設協会 1999.6 (D/ 518.8/ 5039/ 1999 5000099989)

- 長野1998大会での長野市における農地転用に関する報告書。都市の変容や大会終了後の課題についてもまとめている。

6 『オリンピック東京大会施設作品集』 第1回日本建築祭実行委員会 1964
(D/ 0978/ 0766/ O 1125964852)

- 東京1964大会での施設のモノクロ写真集。巻頭の施設一覧表に簡単な各施設のデータを収載。
※この資料は書庫にあります。



Q スポーツコミッションって、どんな取り組みをしているの？

A 1 『スポーツ都市戦略 : 2020 年後を見すえたまちづくり』 p.151-178
にスポーツコミッションのある自治体の例が紹介されています。

「スポーツコミッション」とは、「スポーツを触媒として地域に人を呼び込み、地域を活性化することを主たる事業とする」(p.152)組織のこと。この資料では、国内のみならず、アメリカでの事業例も紹介されています。



⑦公式報告書

Q 長野オリンピックのときにいろいろな先進技術が導入されたって本当ですか？



A 2『第18回オリンピック冬季競技大会公式報告書』1巻 p.24-25 にハイテクノロジー技術の例が載っています。

長野1998大会では、「ハイテクを活かしたオリンピック」が目標の1つとして掲げられました。目の虹彩で個人を認証するシステムや、VOD（ビデオオンデマンド）システムなどがオリンピックで初めて導入されたそうです。



1『第31回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）』日本代表選手団報告書 [日本オリンピック委員会／編] 日本オリンピック委員会 2017.1 (780.6/ 5312/ 2017 7109909932)

- リオデジャネイロ2016大会の日本選手団公式報告書。選手団の業務報告、大会関係資料、各競技別報告、日本代表選手団名簿、公式競技記録等がまとめられている。口絵には開会式・閉会式、結団式から解団式及びパレードまでの各種式典、メダリスト、各代表選手などの写真をカラーで掲載。

2『第18回オリンピック冬季競技大会公式報告書 1～3』信濃毎日新聞社／編集 長野オリンピック冬季競技大会組織委員会 1999.3 (D/ 7806/ 3100/ 1～3 1128813600ほか)

- 長野1998大会の公式報告書。1巻には大会の計画と準備、関連機関の取組み、2巻には大会期間中の様子と運営、3巻には競技記録と関係者の名簿を掲載。英語版とフランス語版も所蔵。

30年以上前の大会に関する公式報告書は、書庫に入っております。

以下に主な資料をご紹介します。

3『第11回オリンピック冬季大会公式報告書 札幌・1972』札幌オリンピック冬季大会組織委員会／編 札幌オリンピック冬季大会組織委員会 1972 (D/ 7806/ 10/ 72 1123704110)

- 札幌1972大会の公式報告書。東京1964大会の報告書と調和するように、体裁、デザインが作られている。内容は、大会の招致からその決定、準備、大会の運営及び後始末についてまとめられている。大会の様子を伝えるカラー写真や、大会のための各種図案、意匠、服装を数多く収録。英語版も所蔵。

4『オリンピック競技大会報告書 第18回』[日本体育協会／編] 日本体育協会 1965.10 (0978/ N689/ O 1125964825)

- 日本体育協会が発行した、東京1964大会の報告書。各競技について、代表の選考、大会の経過と結果、反省等についてまとめられている。また、日本代表選手団の名簿を顔写真入りで掲載。

5『第十八回オリンピック競技大会公式報告書 上・下・地図』オリンピック東京大会組織委員会 1966.7 (D/ 7806/ O766/ D1-1～3 1125047182ほか)

- 東京1964大会の公式報告書と地図。上巻には大会の招致経過から準備、運営、成果等全般、下巻には個別の競技記録がまとめられている。地図は一枚物で、本会場・練習場、関連施設、高速道路、本会場に至る道路などが示されている。東京1964大会の基本資料。英語版とフランス語版も所蔵。

⑧競技種目

1 『観るまえに読む大修館スポーツルール 2018』大修館書店編集部／編集 大修館書店
2018.4 (780.3/ 5029/ 2018 7110299095)

- 夏季・冬季オリンピック競技種目を含む44種のスポーツについて、競技に必要な施設・用具・服装、基本技術と用語、ルール、観戦のポイント等を、イラストを多用して解説。アーチェリーやフェンシング等の、一般にあまりルールを知られていない競技も取り上げている点が特徴。

2 『東京オリンピック六ヶ国語用語辞典 日英独仏露西 1～5』三恵社 2017.6
(R/ 780.3/ 5036/ 1～5 7109415217ほか)

- 東京2020大会の競技等で使われる用語を日本語・英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・スペイン語で紹介した辞典。日本語以外の言語には、カタカナで読みが振られている。

インターネット上で競技規則を公開している主な競技（最終確認日 2020 年 9 月 10 日）

【ウエイトリフティング】公益社団法人 日本ウエイトリフティング協会

(http://www.j-w-a.or.jp/regulations_conditions.html)

【ゴルフ】公益財団法人日本ゴルフ協会 (<http://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html>)

【サッカー】日本サッカー協会 (<http://www.jfa.jp/documents/#l6>)

【サーフィン】一般社団法人日本サーフィン連盟

(http://www.nsa-surf.org/wp/wp-content/uploads/2014/11/judge_text_2015.pdf)

【自転車競技】公益財団法人日本自転車競技連盟 (<https://jcf.or.jp/>) ※種目ごとに競技規則あり

【射撃】公益社団法人日本ライフル協会 (https://www.riflesports.jp/member/rule_info/)

【柔道】公益財団法人全日本柔道連盟 (<http://www.judo.or.jp/shiru>)

【水泳】公益財団法人日本水泳連盟 (<http://www.swim.or.jp/about/rule.php>)

【スポーツクライミング】公益社団法人日本山岳協会 (<https://www.jma-sangaku.or.jp/sports/?ca=18>)

【バドミントン】公益財団法人日本バドミントン協会 (<http://www.badminton.or.jp/rule/>)

【馬術】公益社団法人 日本馬術連盟

(https://www.equitation-japan.com/index.php?menuindex=download_rule&acno=17)

【フェンシング】公益社団法人 日本フェンシング協会 (<https://fencing-jpn.jp/rulelist/>)

【ハンドボール】公益財団法人日本ハンドボール協会 (<http://www.handball.or.jp/rule/index.html>)

【ホッケー】公益社団法人日本ホッケー協会 (<https://www.hockey.or.jp/rules/hockey/kaisetsu/>)

【ボート】公益社団法人日本ボート協会 (<https://www.jara.or.jp/jara/>)

【ラグビー】日本ラグビーフットボール協会 (<https://laws.worldrugby.org/?law=showallvariations>)

【陸上】日本陸上競技連盟 (<https://www.jaaf.or.jp/about/rule/>)

⑨パラリンピック

1 『パラリンピックを学ぶ』 平田 竹男、河合 純、荒井 秀樹 / 編著 早稲田大学出版部
2016.8 (780.6/ 5254/ 2016 7107801439)

- パラリンピックの歴史、競技、選手の競技環境、選手を支える人々、企業の取組み、パラリンピックをめぐるメディアの役割など、パラリンピック全体がわかる。

2 『パラリンピック大百科』 日本障がい者スポーツ協会 / 協力, 陶山 哲夫 / 監修, コンデックス情報研究所 / 編著 清水書院 2017.9 (780.6/ 5302/ 2017 7109398564)

- パラリンピック競技全51種の歴史、ルール、用具等を図表を多く用いて紹介している。世界で活躍するトップアスリートたち、注目の日本人選手たち、世界記録、障害者スポーツに参加する方法も掲載。

3 『日本の障害者スポーツ 写真集成 3 パラリンピックへの道』 藤田 紀昭 / 監修, 神谷 幸宏 / 編集, 山本 耕二 / 編集 日本図書センター 2001.11 (D/780.0/ 5021/ 3 5003522410)

- 東京1964パラリンピック競技大会、国際障害者スポーツ競技大会、国内の障害者スポーツ大会について大会や競技の様子を写真で紹介。また、「選手を支える人びと」の章では、コーチや義肢装具士など選手の周辺を取り上げている。

4 『パラリンピック大事典』 和田 浩一 / 監修, 堀切 功 / 監修協力 金の星社 2017.3 (D/780.6/ 5301/ 2017 7109392490)

- パラリンピックが誕生した背景や、現在に至るまでの歴史、意義などをわかりやすく詳しく紹介しており、パラリンピック教育に役立つ本。東京2020年大会に関する情報も掲載。巻末に索引があり、キーワードで探すことができる。

6 『創立20年史』 日本身体障害者スポーツ協会 / 編 日本身体障害者スポーツ協会
1985.3 (D/ 7806/ 75/ 85 1120382710)

- 東京1964パラリンピック競技大会開催までの経緯や大会のプログラム及び経過等を掲載。さらに、日本身体障害者スポーツ協会（現・日本障がい者スポーツ協会）の設立された昭和40年度から58年度までの各年度の事業実施状況がわかる。 ※この資料は書庫にあります。



Q 東京 1964 パラリンピックの際の、車椅子バスケットボールの試合中の写真を探している。

A 3『日本の障害者スポーツ 写真集成 3 パラリンピックへの道』p.20-21に試合中の写真があります。

車椅子に乗った選手同士が激しくぶつかり合う車椅子バスケットボール。現在は転倒しにくい設計の専用の車椅子が用いられていますが、1964年当時の写真を見ると、日常生活用の車椅子が使用されていることが分かります。



2 OPAC（蔵書検索）で検索する

- ・読みたい資料が決まっている
- ・特定のジャンルのことを調べたい
- ・昔の資料を探している
- ・本棚を見てもめぼしい資料がない



HPや館内の専用端末でOPAC(蔵書検索)を使えば、書庫にあるものも含めて、当館にある資料を検索できます！

検索のコツ

1 キーワードを変えてみる

「オリンピック」を表す言葉ひとつとっても、「五輪」「競技大会」「夏季大会」など、複数の言い回しがあります。キーワードによって検索結果も変わってきますので、いろいろなキーワードの組み合わせを試してみてください。

関連するキーワード

オリンピック／競技大会／五輪／夏季／冬季／メダル／東京／パラリンピック／障害者スポーツ／パラスポーツ／アスリート／選手／招致／エンブレム／スポーツ／世界記録／都市／計画／2020／1964 etc.

2 ヒットしないときは言葉を細かく区切る

OPACの検索窓は、スペースを入れることで&（アンド）検索になります。

たとえば、＜1964年東京オリンピック＞というキーワードであまりヒットしない場合、＜1964 東京 オリンピック＞というように、単語で区切ってスペースを入れて検索すると、ヒットしやすくなります。

困ったときは、ご相談ください

資料が見つからない…

どうやって調べて良いが分からない…など、お困りの際は

1 階 総合案内・相談カウンターへお越しください

来館しなくても、

以下の方法でお問い合わせいただけます

わたしたちが
調べものを
お手伝いします！



お電話にて

03-3442-8451（代表）
相談係まで

メールにて

都立図書館HPのフォームから申し込めます
（都内在住・在勤・在学の方のみ）